

## 家紋入りすだれづくりワークショップ

対 象 エ リ ア	若狭町天徳寺地区
日 時	平成26年7月13日（日） 13:00～15:00
開 催 場 所	天徳寺会館
対象者（人数）	天徳寺地区住民 参加者21名
主 催	福井県 若狭瓜割エコビレッジ推進委員会
協 力	三宅公民館 三宅地区地域づくり協議会 天徳寺区 若狭町
ね ら い	すだれは、日陰をつくりながらも風を通す、環境・省エネに配慮した素材であると同時に、まち並み景観を形成する素材でもある。そこで、各家庭の家紋を刷り込みオリジナルのすだれを作ることで、昔の生活の知恵を知ってもらい、統一感のあるすだれを各家庭の軒先に吊るすことでまち並み景観に連続性を持たせ、まち並みづくりに対する意識向上を図る。
プ ロ グ ラ ム	1. 若狭瓜割エコビレッジ構想について 2. 家紋の型紙作成 3. すだれに家紋刷り込み
準 備 物	<p>【製作のための材料等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すだれ（参加申し込み者に事前に大きさを確認しておく）</li> <li>・家紋図柄を印刷したA3サイズのケント紙（155kg）</li> <li>・カッターナイフ（デザインナイフのほうが良い）</li> <li>・カッティングマット</li> <li>・セロテープ（型紙をすだれに固定するため）</li> <li>・ラッカースプレー（黒）</li> <li>・バーベキュー用のアーチ形網（型紙を押さえるため）</li> <li>・新聞（スプレー養生用）</li> <li>・ブルーシート（スプレー養生用）</li> <li>・マジック（家紋デザイン微修正用）</li> <li>・手袋</li> </ul> <p>【参加申込み時に用意しておくの良いもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家紋図鑑</li> </ul>



まず最初に、天徳寺区長から挨拶をもらった。「天徳寺区は環境に配慮したまちづくり、魅力的なまち並み景観づくりをしている地区だということを、今回製作するすだれを設置することで町内外にアピールしたい。」



次に、若狭瓜割エコビレッジ推進委員会の委員長から、若狭瓜割エコビレッジ構想について話をしてもらった。

なお、家紋入りすだれの完成品を掲示しておくことで、参加者が完成のイメージを持つことができ、士気を高めることができる。



家紋の型紙づくりをまず行なった。簡単な家紋もあれば複雑な家紋もあり、型紙の完成時間にはばらつきがあったが、かえって次の工程の場所が混雑せずに済んだ。



切り抜いた型紙をすだれにセロテープ等で固定し、周りを新聞紙で養生してスプレーを吹き付けた。スプレーを吹き付けると型紙が浮き上がるため、写真のように網で押さえながらすることで、家紋がくっきり刷り込まれる。

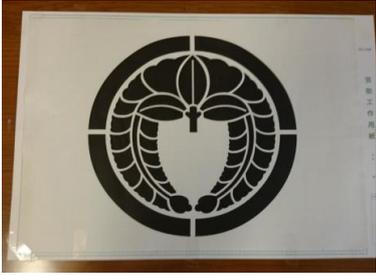
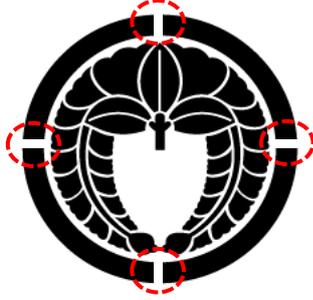
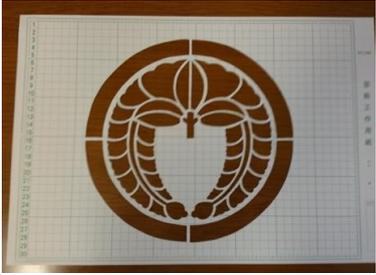


完成した家紋入りすだれを持って記念撮影をした。  
写真右の方のように、中には家紋を3つ刷り込んだりしてデザインを工夫しているものもあった。



家紋入りすだれをさっそく吊るしてもらった。参加者から、「すだれに家紋が入っているので愛着が湧く。通りから見える場所に吊るして、天徳寺区の景観づくりや環境配慮活動などの取り組みをPRしたい。」との感想をもらった。

家紋入りすだれ 製作手順

①		<p>家紋を印刷したA3サイズのケント紙(155kg)を用意する。</p>
②		<p>印刷された黒い部分を切り抜く。切り抜く時に、白い部分が全部つながっている必要があるため、家紋の図柄によっては左図の赤印のように、一部を切り抜かないように注意する。 (用意する型紙には、すでに加工を施す方がよい)</p>
③		<p>切り抜いた状態がこちら。</p>
④		<p>新聞紙を敷いた上にすだれを置き、切り抜いた型紙をセロテープ等ですだれに貼り付けて固定する。型紙の周囲にもスプレーが塗布される可能性があるため、周りにも新聞紙を敷いて養生する。</p>
⑤		<p>型紙の上から黒色のラッカースプレーを塗布する。この時、バーベキュー用のアーチ形の網で型紙を押さえながらスプレー塗布することで、細い線もきれいに出来る。</p>
⑥		<p>型紙や新聞紙を取り除けば完成。乾くまで(30分程度)は触らないように注意する。 部分修正が必要な家紋は、黒色マジックで修正する。</p>